



我が家のわんにゃお

やわらかな毛並みと 暖かなからだ… オトナ猫のいる 優しい空気感に癒されます。

大阪市/「猫邸スイートホームホームウリエル」

「猫を飼いたいけれど、ペット不可の住まいだし、猫アレルギイの家族がいる。いろんな猫カフェにも行ってみたいけれど、元気な猫ばかりでかえって疲れる。もっと、ゆっくり猫とふれあいたいな〜。“私んちの猫”という感じで…」と願っておられる方に、ぜひ、お勧めしたい猫カフェがあります。

第二次世界大戦末期、大阪大空襲でほとんどが焼野原になったなか、奇跡的にも街並みが残った北区中崎町、今では昭和の香りが息づくレトロな町として若者に人気です。その入り組んだ路地の一角、ごくごく普通のおうちの玄関にさりげなく表札が下がっています。そこが「猫邸スイートホームウリエル」、完全個室タイプのオトナ猫が集う猫カフェです。

「猫邸」は、同じ中崎町にある「保護猫カフェウリエル」の姉妹店。オーナーの神谷萌花さんが、お客様から「子猫さんたちはすぐに良いご縁が結ばれて本当に嬉しい限りですよ。でも大人の猫さん、特にシニアの猫さんの居場所ってというのは、なかなか見つからないものなんじゃないか」というお話を聞き、オトナ猫のよさが輝く場所を創りたいと思い立たれたのがきっかけです。

オトナ猫の魅力は、かまって! かまって! の仔猫と違い、人間との間合いを上手にとって、そっと近づいてきてくれる奥ゆかしさ、指に触れる柔らかな毛並み、暖かな体温…ただただ、そばにいてくれるだけで癒される、その優しい空気感です。そんなオトナ猫が主人公の「猫邸」は、ゆったりとくつろげるソファに大画面の液晶テレビがおかれた居間とミニキッチンのある馴染み感のあるお部屋。2歳から最高齢は11歳まで、10匹の猫たちがそこかしこに自由気ままに寝そべっています。

執事の河野大治朗さんによると、猫たちは病院通いや爪切りなどで嫌な思いをさせるスタッフよりも、お客様の方が大好き。それぞれ「ひとりひとり」(注:「一匹、一匹」ではない)にファンがいて、運命の出逢いとなって譲渡される子も多いとのこと。

ソファに座ると、猫たちが自然な感じで寄ってきてくれます。そのなかの一匹、ユノさんは飼主さんから見放されたオトナ猫。人懐っこく、お膝に座るのも大好き。ただ、このところ体調が悪く、精密検査をうけると肺炎であることが発覚。これから点滴生活になる可能性があるため、10月中旬に新しく開設され



▲右:オーナーの神谷萌花(かみや・もえか)さんとユノさん(12歳)
左:猫邸執事の河野大治朗(こうの・だいじろう)とキオネさん(11歳)

る障害福祉施設ファミリー・ウリエルにお引越されします。

神谷さんは、空き家の屋根の上のいた「ドワーフキャット」(小猫症)のウリエルちゃん(人生を導く大天使「ウリエル」から命名)を救ってから、ウリエルちゃんに導かれるように「保護猫カフェ ウリエル」を開業。しかし、ウリエルちゃんは1歳7か月で短い猫生を閉じてしまいます。落ち込む神谷さんを救ってくれたのは、保護猫カフェ ウリエルの仲間であり、猫たちでした。そして、あらためて保護猫活動こそが自分の使命だという想いを強くし、新たなチャレンジがスタートします。それがオトナ猫の「猫邸スイートホームウリエル」であり、猫と焼き菓子のお店「ティールームウリエル」、そして4号店になる障害福祉施設「ファミリー・ウリエル」です。ユノさんのように、人間の勝手な不幸な目にあっても、猫たちはいつでも前を向いて生きています。こうした猫たちが最期まで笑顔で過ごせるように努めるのが、ウリエルちゃんとの約束だと言い切られます。



■猫邸スイートホームウリエル
〒530-0016
大阪市北区中崎2-1-10
(大阪メトロ谷町線の
中崎町駅より徒歩5分)
TEL.06-6923-9321
ホームページ <https://sweethome-uriel.com/>
定休日:火曜日

[設備]キッチン、冷蔵庫、電子レンジ、ポット/
テレビ、無料wi-fi、ブルーレイレコーダー/本、雑誌、漫画
[飲食](無料)フリードリンク/フリースープ (有料)軽食



ちょっといいかも
トピックス
にゃん子だって、
シャンプーでふわふわツヤツヤ!
気持ちいい♡



セルフグルーミングをする猫にシャンプーは必要ではないといわれますが、シャンプーをすると毛玉の除去や皮脂の汚れを落とすだけでなく、猫の嘔吐対策にも有効と大いに注目を浴び始めています。

関西で唯一、ねこの専門店『にゃん子ん家』では、完全個室でキャットグルーマー2人が愛猫のシャンプーを引き受けてくれます。シャンプー前に飼い主さんから愛猫の性格をしっかりと聞き取り、後ろからおっとと触りながらシャンプーをします。体が柔らかな猫は、ちょっとした弾みで体位を変えます。時には、爪を立てることもあります。噛みついてくることもあります。なかなかキケンな仕事ですが、毛の根元からしっかりと乾かすと、毛がふわふわ、サラサラ、ピッカピッカ☆ほれほれする美猫に! おかげでリピーターが続出。毎月予約でいっぱいです。



▲キャットグルーマーの
山本千晶さん(左)と山本紗織さん(右)

■お問い合わせ:にゃん子ん家
〒534-0021
大阪市都島区都島本通3-28-7
TEL.06-6924-2525
営業時間:10:00~19:00
URL:<https://nyankonchi.jp/index.html>

編集後記

今回の「わんにゃお通信」は、「高齢ペット」をテーマにとりあげました。ペットとの付き合いは、日が増すにつれて、あうんの呼吸でコミュニケーションがとれ、愛おしさが深くなります。高齢ペットは何物にも代えがたい存在です。

一般社団法人ペットフード協会の「令和2年 全国犬猫飼育実績調査」では、猫全体の平均寿命は15.45歳。犬全体は14.48歳といわれますが、飼主のみなさんの実感ではもっと長生きしてくれるはず、否、「もっと長生きして欲しい!」のではないのでしょうか。

ペットがシニア化すると、当然、人間もそれ相応にトシをとります。「高齢ペット」をテーマにすることは、飼主も高齢化していることを念頭におかなくてはなりません。

そこで特集では、岡岡で高齢者のペット飼育に積極的に取組まれるノエルクリニックの亀森直臨床獣医師に「高齢ペットを飼うシニアの方へ!7つのアドバイス」を書いていただきました。「いつまでもペットと一緒に」では、一点一点手作りで創られる犬用歩行器の工房スイーピーさん取材させていただきました。また、「我が家のわんにゃお」ではオトナ猫が出迎えてくれる「猫邸 ウリエル」の魅力をご紹介します。

なお、今号の制作にあたりましては、新型コロナウイルス感染症による非常事態宣言下でしたので、取材先が事務局のある大阪に偏ってしまいました。申し訳ありません。

NPO法人ペットライフネット代表理事 吉本 由美子



ペットと暮らすシニア世代を支援するネットワーク組織

特定非営利活動法人ペットライフネットは、みなさまのご賛同とご支援で活動しています。

会員募集中

■わんにゃお会員:ペットライフネットのさまざまな活動に賛同し、積極的に参加して下さる方
会費:年会費15,000円(一括払い)
■賛助会員:ペットライフネットの事業に共感し、会費で応援して下さる方
会費:103,000円
[ご寄附・会費の振込先] ◎銀行:ゆうちょ銀行 ◎名称:特定非営利活動法人ペットライフネット
◎店名:四〇八(ヨンゼロハチ) ◎店番:408 ◎種目:普通預金 ◎口座番号:5830454



NPO法人 ペットライフネット

〒550-0012 大阪市西区立売堀1-9-37 ニューライフ本町1階
営業時間▶10:00~17:00
Tel:06-6541-5733 Fax:06-6541-5722 Mobile:080-3821-6427
e-mail:wanyao@petlifenet.org <http://petlifenet.org/>